

「温もりを届けたい、手から心へ」……………

たまちゃん通信

平成 27 年 9 月発行 **69-3**

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL : 0897-32-0302 / FAX : 0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL : http://www.otedama.jp

東京お手玉の会が 4 度目の宮城県南三陸町へ

復興支援お手玉交流会に 6 名が 2 泊 3 日の日程で

日本のお手玉の会東京お手玉の会では、平成 27 年 5 月 18 日から 20 日にかけて 2 泊 3 日の日程で、第 4 回東北被災地（宮城県南三陸町）復興支援お手玉交流に、会員 6 名で出かけました。今回も前回と同様に、東京お手玉の会から 3 万円の補助をいただきました。

これまでの訪問と同様に、宮城大学南三陸復興ステーションの鈴木清美前統括リーダーのアドバイスを受けながら、訪問先との連絡、調整を行い、日程を決めることができました。

今回の宿泊先、大正大学南三陸まなびの里「いりやど」では、阿部南三陸支局長をはじめ職員の方々に滞在中いろいろとご支援、ご協力をいただき、無事に交流訪問を終えることができました。

被災から 5 年目に入った南三陸町でのお手玉交流は、平成 25 年の春と秋、26 年の初夏、そして今回と 4 回目になり、訪問先は延べ 22 か所、ご参加いただいた方々は延べ 347 名になりました。

5 月 18 日（月）は、2 班に分かれて、3 度目の志津川高校仮設住宅集会所と、初めての中瀬町仮設住宅集会所に出かけました。両方で 23 人が参加しました。夕方は、宿泊先の「いりやど」の支局長から、「まなびの里」の取り組みについて、スライドで説明を受けました。

5 月 19 日（火）は、初めての J A 関係者向けの講習会を南三陸会議室（気仙沼・本吉）で行い、20 人が参加しました。

午後は、全員でのぞみ福祉作業所に出かけ交流会を行い、20 人が参加しました。

夕方は、Y E S 工房を訪れ、繭（まゆ）玉のアジサイブローチや、切り抜き板を生かした行灯など、新製品開発中の現場を見学しました。

5 月 20 日（水）は、全員で平成の森仮設住宅集会所に出かけ、交流会を行いました。参加者は 23 名でした。

交流会に先立ち、南三陸町歌津地区で被災された 119 名の慰霊碑を訪れ、冥福を祈りました。

今回参加したのは、中山順子、柴田綾子、奥野ふみ、尾崎杏子、浜里悦子、今野雅子の 6 名でした。

